

学長と学生のランチ会 ～ピアサポーター編～

1. 経緯

益学長より学生と直接話す場を設けたいと要望があり、学長と学生のランチ会を開始することになった。その第1回目として、ピアサポーターが学長とのランチ会に参加した。

2. 概要

日時：2018年11月29日（木）昼休み

場所：学長会議室

参加者：ピアサポーター10名

3. 内容

ランチ会は、来月のノーベルウィークの話から始まった。京都大学の本庶先生のノーベル賞受賞に関連して、ピアサポーターの学生が1人、スウェーデンの高校生相手に自分の研究を発表するという話から、本学の大隅先生の受賞に随行した益学長のお話に広がり、場が温まったところで本題がはじまった。生協食堂を充実してほしい、4大学連合の授業を遠隔講義化してほしい等の学生の声が、直接学長に届けられた。教育改革後に入学した学生からは、文系科目の面白さに目覚めた話があったり、リベラルアーツを身につけた自分たちにどのように社会で活躍してほしいかと問いかけたりする場面もあった。留学生のピアサポーターからは、試験問題の日英併記への要望があがった。ざっくばらんな意見交換が弾み、昼休み終了後も時間のある学生は、学長のお誘いにより学長室に移動し、ピアサポーターの活動について、学長に説明する時間をもつことが出来た。

